

特集

子どもの声を聴く 子どもの声を生かす

せたがや子どもネットフォーラム

インターネットの利用方法についての方向性を見出すことを目的として、「せたがや子どもネットフォーラム」を開催し、区立小・中学校の代表児童・生徒が3日間にわたって活発な議論を重ねました！

参加者 区立小・中学校代表児童・生徒 合計 24名

会場 世田谷区立深沢中学校

司会及びファシリテーター 兵庫県立大学 環境人間学部 教授 竹内 和雄 氏

事前会議 第1回
(5月24日)



世田谷区の子ども
みんなに質問したい！



事前会議 第2回
(6月28日)

ネットを賢く安全に使うためには

※子どもたちから出た意見

- 自分でタイマーを設定する (時間制限)
- ネット以外の趣味を見出す
- 親に止めてもらう
- 書類にはんこを押して約束する
- 大人の教え方も重要
- リアルを楽しむ

世田谷区立
小・中学生
33,972人に
アンケート実施

こどもネットフォーラム
(8月9日)



保坂区長、渡部教育長 (世田谷区代表)、
深沢中学校・佐野校長 (学校代表)、
栗花落様 (PTA代表) に参加していた
だいて議論を深め、提言を発信しました。

先生へ

- ★ルールを固めすぎないでほしい
- ★これからもネットの指導をしてほしい
- ★iPadの自由度を上げてほしい
- ★休み時間にiPadを使えるようにしてほしい

自分たちへ

- ★作った制限を破らない
- ★困ったときは自分で抱え込まず周りの人に言って
- ★フォーラムで学んだ知識を区内に広めていきたい
- ★ネットの危険性について考えて

世田谷区へ

- ★区民にネット依存についての呼びかけをしてほしい
- ★学習サイトをブロックしないで
- ★ボール遊びや声出できる場所を増やしてほしい
- ★閲覧規制の基準を考え直して

- ★家族みんな使う時間を同じにしてほしい
- ★制限時間を作ってほしい
- ★ネットを否定せず自分たちが使い方を理解してほしい
- ★プライベートを見ないでほしい

親へ



問 教育研究・ICT推進課 ☎6453-1504 FAX 6453-1534

令和5年4月に施行されたこども基本法第3条の基本理念に「全てのこどもについて、その年齢及び発達に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。」などが規定されました。子ども権利条約やこども基本法を踏まえ、世田谷区教育委員会は子どもの意見が反映される教育について、あらゆる子どもの学びや成長に関わる全ての方たちと共通理解を深めることに重点的に取り組んでいきます。

子どもたちの力は、
社会を変えることができる！

ハロー キャリア ワーク

世田谷区教育委員会では、子どもたちが地域や企業の仕事に参加し主体性や責任感を育む「ハロー キャリア ワーク」を進めています。子どもたちが、自分の力が社会に役立つことを実感し、仕事の楽しさを知り、自らの生き方や進路を考えるための取り組みです。

学校法人村川学園 東京山手調理師専門学校



依頼

お客さんに喜ばれる
オリジナル中華まん
を考えてほしい。



私のアイデアでクラスの友達
が喜んでくれるといいな

私のアイデアが企業に
採用された！

私たちの考えた、
他のお店には売って
いない中華まんが
できた！

株式会社リコー
(ラグビー事業部)

依頼

地域とチームが一体となって
選手を応援する工夫を考えて
ください。



依頼

日本の良さを世界に発信して
いく会社をつくろう！子ども
の意見を聞かせてください。

株式会社BYD

依頼

楽天グループ株式会社

誰にとっても住みやすい街づく
りのアイデアをください。子
ども目線は、大切です。



国際ナショナルスクールで
日本と世界の架け橋になりませんか？

- ・オールイングリッシュ
- ・紹介動画作成

この他にも続々といろいろな地域・
企業・大学等からの依頼 (オファー)
が届いています。

日帰りバス旅行を企画してください。

- ・親子 220人参加
- ・2024年夏に開催の旅行
- ・旅行会社と協力して企画

商店街の魅力を紹介するホームページのアイデアをください。

- ・100店舗以上の商店街
- ・ロゴやキャラクターを考案

今後、地域や企業からの依頼による子どもたちの貴重な機会の創出に努めます。
また、その様子をX (旧ツイッター) やホームページなどでお伝えします。

問 教育研究・ICT推進課 ☎6453-1504 FAX 6453-1534